

国東半島宇佐地域 世界農業遺産 生物多様性 シンポジウム

世界農業遺産の先進事例に学ぶ



イワギリノウ
(撮影小田 毅)



アカザ
(撮影星野 和夫)



オオイタサンショウウオ
(撮影佐藤 眞一)



コシヤクシギ

昨年5月、国東半島宇佐地域の6市町村が『世界農業遺産』に認定されました。認定の基準を全てクリアしたこの地域の先人たちや現役世代の知恵と行動力が“世界基準”で認められました。そして「世界農業遺産」に認定されたからには、そのチャンスや恩恵を継続するためにも、この基準をクリアし続けなければなりません。今回、世界農業遺産の先輩である佐渡市の(生きものを大切にす農業によるブランド化

の実践など)取り組みや、日本における“生きものブランド化”を含む、生物多様性を保全していく『環境保全型農業』の先進事例を、県内で学ぶ機会を得ることになりました。これらの事例を学ぶことは、世界農業遺産地域の方はもちろんのこと、“未来志向の農業”を目指している県内の農林水産業の方々、行政、支援企業、学校、NPOなど、ご関心のある県民の方々にもお役に立つのではないのでしょうか。

日時 平成26年 **2月8日(土)**
10:00~15:00

会場 **大分農業文化公園(交流研修館)**
大分県杵築市山香町大字日指1-1 詳しくは裏面をご覧ください。
参加費 **無料** 当日参加も可能です。〔定員:150名〕

※申込方法：裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。※昼食は各自でお願いします。なお、施設内には軽食メニューのカフェ等がございます。

プログラム

《午前の部》 10:00~12:00
開会
[基調講演①]
生きものあふれる地域づくり
『**田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト**』について
講師：呉地 正行 (NPO法人ラムサールネットワーク日本 共同代表)
[基調講演②]
世界農業遺産 “佐渡からのメッセージ”
『**世界農業遺産のねらいとエコ農業**』
講師：渡辺 竜五 (佐渡市 農林水産課 課長)

《午後の部》 13:00~15:00
シンポジウム **世界農業遺産認定の年度に考える『国東半島宇佐地域のこれから』**
パネリスト
呉地 正行 (NPO法人ラムサールネットワーク日本 共同代表)
渡辺 竜五 (佐渡市 農林水産課 課長)
イヴォーン・ユウ (国連大学サステナビリティと平和研究所 リサーチャー)
林 浩昭 (国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会 会長)
コーディネーター
杉浦 嘉雄 (日本文理大学 工学部 教授)
15:00…閉会

お問い合わせ先 大分県農林水産部 農林水産企画課 世界農業遺産推進班 TEL 097-506-3525
大分県生活環境部 生活環境企画課 自然保護・温泉班 TEL 097-506-3021
日本文理大学 工学部 杉浦研究室 TEL 097-524-2735



ACCESS アクセス

大分方面

高速 大分I.C ▶ 大分自動車道 ▶ 日出JCT ▶ 宇佐別府道路 ▶ 大分農業文化公園I.Cより約2分

一般道 国道10号線小浦交差点(別府湾ロイヤルホテル下)左折 ▶ 約20分

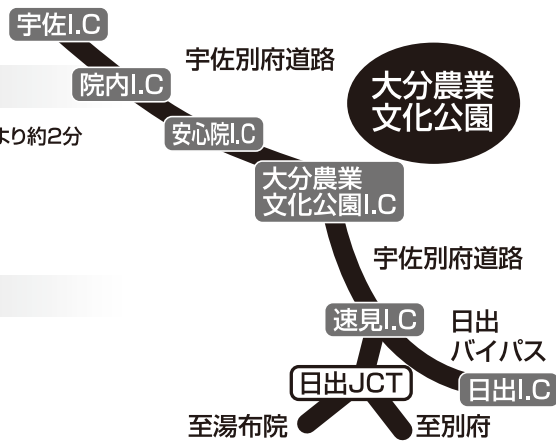
公共交通機関 JR日豊本線豊後豊岡駅下車 ▶ タクシーで約20分

中津・宇佐方面

高速 宇佐I.C ▶ 宇佐別府道路 ▶ 大分農業文化公園I.Cより約2分

一般道 国道10号線下市北交差点(杵築市山香町Aコープ手前)右折 ▶ 約15分

公共交通機関 JR日豊本線中山香駅下車 ▶ タクシーで約20分



国東半島宇佐地域 世界農業遺産 生物多様性シンポジウム 参加申込書

申込締切
2月3日(月)

参加を希望される方は、必要事項をご記入の上、事務局まで FAX にてお申し込み下さい。
お電話での申し込みも承っております。(電話 097-506-3525)

No.	所属または在住市町村名	参加者氏名	電話番号
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

大分県農林水産部 農林水産企画課 世界農業遺産推進班

〒870-8501 大分県大分市大手町 3-1-1 e-mail : a15000@pref.oita.lg.jp

電話:097-506-3525 FAX:097-506-1757